

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成18年12月21日(2006.12.21)

【公開番号】特開2000-215658(P2000-215658A)

【公開日】平成12年8月4日(2000.8.4)

【出願番号】特願平11-350646

【国際特許分類】

G 11 C	7/00	(2006.01)
G 06 F	5/06	(2006.01)
G 06 F	5/12	(2006.01)
G 06 F	13/38	(2006.01)

【F I】

G 11 C	7/00	3 1 8 A
G 06 F	5/06	B
G 06 F	5/06	3 1 1
G 06 F	13/38	3 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月6日(2006.11.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 所定のシーケンスを維持しながら、最終ステージの出力端が最初のステージの入力端に接続されているn個の記憶ステージを備えた循環FIFO記憶装置により、前記所定のシーケンスでサンプリングされたN個のチャンネルからプロセッサへデータを転送するための方法であって、

a) FIFO記憶装置へのデータの書き込み操作ごとに、最後に書き込みされた記憶ステージを指定する値に書き込みポインタ(SZ)をセットする工程と、

b) FIFO記憶装置(30)からのデータの読み出し操作ごとに、その後読み出すべき記憶ステージを指定する値に読み出しポインタ(LZ)をセットし、読み出しプロセスが常に $i \times N$ 個(ここでiは整数であり、 $i \times N < n$ である)の記憶ステージからのデータの読み出しを含む工程と、

c) トリガーポインタ(TZ)を値 $j \times N$ (jは整数であり、 $j \times N < n$ かつ $i = j$ である)にセットする工程と、

d) 書き込みプロセス後、書き込みポインタ(SZ)の値がトリガーポインタ(TZ)の値以上であれば、読み出し操作を認める工程と、

e) 各読み出し操作後、トリガーポインタ(TZ)の値を $i \times N$ の1つのトリガーステップ(TS)だけ増加する工程と、

f) 書き込みポインタ(SZ)の値が読み出しポインタ(LZ)の値に達すると、読み出しポインタ(LZ)の値およびトリガーポインタ(TZ)の値をNだけ増加する工程とを実施する、データを転送するための方法。